

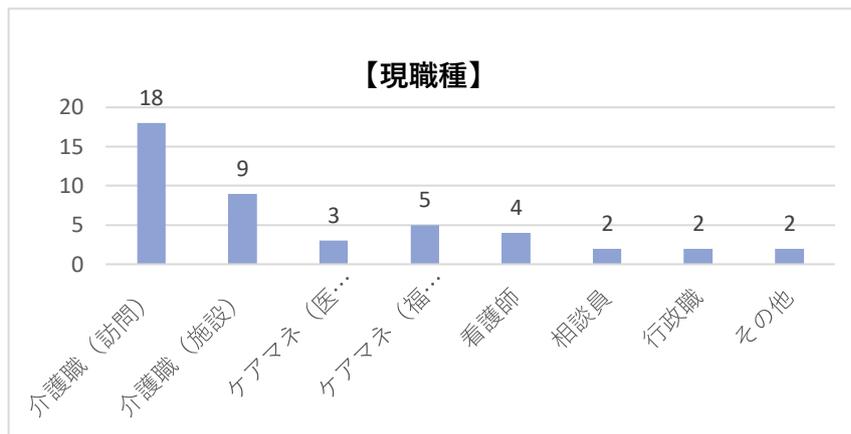
平成30年度：「介護のための薬のイロハ」アンケート結果

日時 H31年3月5日（火）18：30～20：00 会場 メディサポA/B会議室

参加数 54人 アンケート回収率 83%（45人）

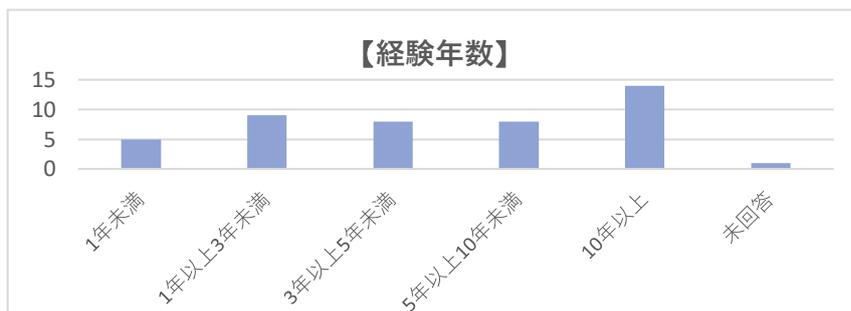
Q1. 現職種

介護職（訪問）	18
介護職（施設）	9
ケアマネ（医療系）	3
ケアマネ（福祉系）	5
看護師	4
相談員	2
行政職	2
その他	2



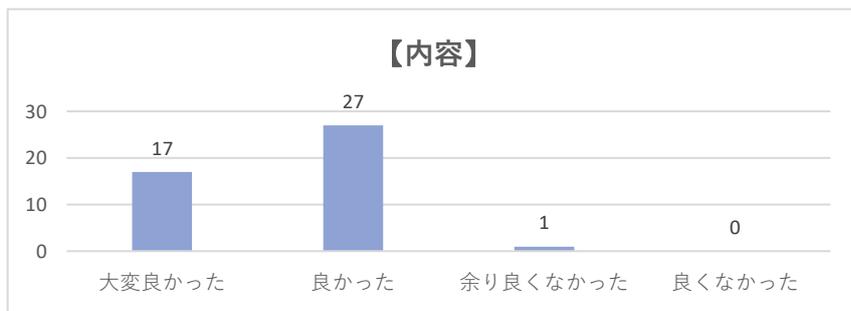
Q2. 経験年数

1年未満	5
1年以上3年未満	9
3年以上5年未満	8
5年以上10年未満	8
10年以上	14
未回答	1



Q3. 内容

大変良かった	17
良かった	27
余り良くなかった	1
良くなかった	0



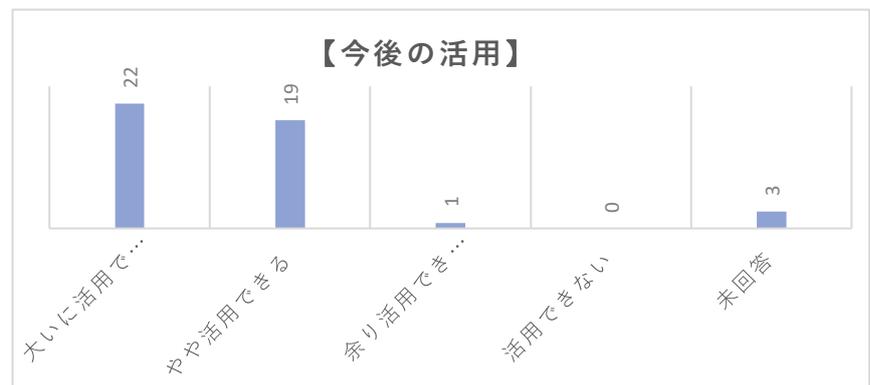
Q3-1 印象に残ったこと

- ・ 服薬拒否時の対応、工夫
- ・ 副作用について
- ・ 薬局に来たらいいと言ってくくださったことで、相談しやすく思えました。
- ・ 薬について、ほかの職場の方の悩みなど聞け、また改善できそうです。
- ・ グループワークで利用者さんが完全服薬拒否の方がいて、ほかの皆さんの意見が聞けてよかった。
- ・ グループワークで他の方が工夫していることを聞くことができてよかった。
- ・ 薬局では知ることの出来ない、患者様の状態を知ることができた。
- ・ かかりつけの薬局を作ることの大切さを学びました。
- ・ 薬剤師に相談しやすい関係を作ったらよいこと。
- ・ グループワークで多職種よりそれぞれの困りごとや解決方法が聞けてよかった。身近に薬剤師の方を感じることができました。

- ・内服管理の機器の種類
- ・身近なケースからの話し合いができた事。
- ・服薬忘れのアラームなど、いろいろ工夫できることがあると知った。
- ・お薬の飲ませ方、飲んでいただけない場合があったり色々なケースがある事を知る。
- ・グループワーク
- ・薬の飲み忘れ、飲みにくい薬の飲み方。
- ・色んな方面の方からの話が聞けて良かったです。
- ・他の介護職の方と話ができてよかった。
- ・眠剤の必要性。
- ・グループワーク いろいろな話が聞けて良かったです。
- ・お薬手帳、かかりつけ、なかよし薬局を持つ。
- ・服薬管理のための機器が、色々あること。まだまだ工夫できる事がたくさんある事。
- ・薬のことは薬剤師さんに相談する事ができることを知ることができて良かったです。
- ・薬に対する困り事はみんな同じようなことだと感じた。
- ・薬の飲み方。
- ・1日の服薬回数を3回→2回にしたり、どうしても毎回飲まないといけない薬とそうでない薬の優先順位を教えていただいてよかった。
- ・薬剤師さんにいろいろ相談できることが分かって良かったです。
- ・グループワークがあり、少人数でしたので気楽に質問ができて良かったです。
- ・副作用がいろいろある。観察して相談していく必要がある。
- ・錠剤以外で眠剤や吸引などできているのかいないのかわかりにくいことがわかった。回数を減らしてもらおう等の工夫相談ができる。
- ・薬剤師が参加しグループワークができ、薬の相談ができた。

Q4.今後の支援に活用できるか

大いに活用できる	22
やや活用できる	19
余り活用できない	1
活用できない	0
未回答	3



Q4-1 具体的に

- ・服薬時コンビニのスプーンを使用
- ・利用者さんに薬の効用、副作用を伝えていけるといい
- ・手帳を活用し多職種と連携をとる
- ・すぐできることがたくさんあったので飲み方工夫していきます。
- ・認知症によりきちんと飲めなくなっている方がおられます。カレンダー使用中で、朝夕と服用していたが、それでも難しくなって、量を最小限に変更中です。今後も更に進行が予測されるので紹介いただいた支援法を活用してみようと思います。
- ・OD 錠→すぐ口の中で薬が解ける。ステロイド系のぬり薬をもう一度調べてみたい。
- ・気軽に薬剤師に相談していこうと思いました。

- ・薬局に相談することで服薬の工夫ができることがわかり、今後相談していきたい。
- ・飲みたくない場合の対処を知りました。
- ・お薬手帳のアプリを知った。
- ・薬の飲ませ方（アイスクリーム、ホイップクリーム、ヨーグルトにオリゴ糖）
- ・何でも相談してみる（薬剤師、医師）
- ・拒薬の時どうしたらいいか教えていただき、実行していきます。
- ・飲み忘れ時の対応など
- ・内容は実践していることばかりだったので、実際の例でどう改善されたかを発表していただきたかった。
- ・近所の薬局での利用で、融通を効かせていただき、相談に乗ってもらうのもよいと思いました。
- ・かかりつけ薬局を見つけて相談できるようにしたい。

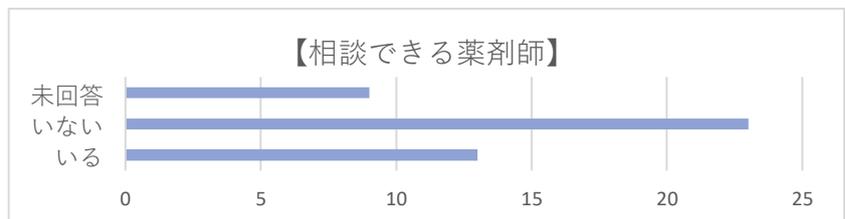
Q5. 薬で困った時、相談できる薬局はあるか

ある	18
ない	21
未回答	6



Q5-1 薬で困った時、相談できる薬剤師はいるか

いる	13
いない	23
未回答	9



Q6.日頃、薬で困っている事

- ・たくさん薬に日付を書いたり、ホッチキスで留めたりが大変
- ・高齢者の方の便秘の方が多く、すぐにセンノシドに頼ってしまうこと。
- ・飲み忘れてる事に気づいても、次の薬との間がどれ位までなら飲んでも良いか
- ・院内処方の方の薬の支援
- ・薬ケース、薬カレンダーが使いにくい（小さい、狭い）
- ・お薬を飲んだことを忘れて二日分飲んでしまわれる。（日付を記入しカレンダーに貼っても効果なし）副作用で一日中うとうと過ごされている。
- ・認知症の方が服薬管理をされていて飲めているのかの判断がつかない時。
- ・内服薬の多さ。本当に必要なのか。
- ・飲み忘れてしまう人が多い。薬の種類別に袋に入っていると飲み忘れや混乱に繋がる。

Q7. 薬剤師による研修会で、今後希望する内容について

- ・実際に薬の飲み方飲ませ方。吸入器の使用方法など。実践したい。
- ・薬に関する知識
- ・お薬手帳の活用
- ・よく処方されている薬を具体的に勉強したい。
- ・よく飲まれている薬について教えて欲しい。
- ・具体的によく高齢者が服用している薬の作用、副作用等詳しく。
- ・認知症に特化して、副作用と BPSD の関係、観察ポイントを教えてほしい。
- ・認知症の薬の効果、種類の選び方。
- ・訪問薬剤師管理の具体的な事例を知りたい。

Q8. ご感想や意見

- ・普段、すぐに役立つ研修が少ないので、また開催してほしいです。
- ・大変役に立ちそうです。
- ・普段なかなか聞くことができない薬剤師の方の話をきくことができ、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・薬剤師さんと話し合える場は余りないので、今後もあるとありがたいです。
- ・色々参考になりました。
- ・丁寧に教えてくださり、ありがとうございました。
- ・研修に参加してよかったです。
- ・色々服薬の問題点がある。
- ・ありがとうございました。
- ・薬剤師さんと直接接し、話す事がないので、とてもよい機会になった。話しやすく好印象。今後も気楽に相談できるといい。
- ・介護以外の他のお話が聞けてよかったです。
- ・大変勉強になりました。活用できるよう参考にさせていただきます。
- ・大変勉強になりました。
- ・多職種の方とグループワークができて、色々な意見が聞けてよかったです。
- ・訪問薬局など、相談しやすくなった印象があります。



たくさんの方にご参加頂き、成功裏に終えることができました事、お礼申し上げます。
さて残薬の社会問題から、薬剤師さんも自宅に赴き、服薬管理に大きく寄与されている所ですが、飲み
溢しなど、介護士さんの気づきに頼る所も大きいです。これから高齢者独居がますます増加し、並行し
て認知症の方も増加します。最後の砦がケアスタッフの方だと思しますので、困った時やあれっと思っ
た時は先延ばしせず、他職種の方に気軽に声掛けて問題解決をお願いしたいと思ます。今回は、そ
の関係づくりに一助できたかなと嬉しく思っています。

長浜米原地域医療支援センター